



小釜沢川が目名瀧と目長田の間を流れる様子。

八峰町の地名の由来

前回に引き続き、地形や土地の利用とのかかわりを考えながら地名の由来を紹介していきます。

● **目名瀧**
目名瀧は母谷山の麓の地名で、ほかに目長田という地名もあります。八峰町役場庁舎の住所も「目名瀧字目長田」となっています。

「メナ」は「目名」「女那」と表記され、北海道南部や東北北部に多い地名です。由来は諸説ありますが、川の支流、細い流れだとする説、川の流れを横切る場所という説などがあるそうです。いずれにしても川に係る地名で、八峰町の場合は、小釜沢川という細い川が目名瀧

と目長田に挟まれるように流れています。

また、「ガタ」は遠浅の海岸や干潟のほかに、「傾（かたむ）く」から、傾斜地を表すこともあるそうです。目名瀧は南東―北西に傾斜しており、広域農道を北上していくと役場庁舎のあたりから日本の美しい景色を眺めることが出来ます。

● **ホンコ谷地**
八峰町の観光拠点となっているボンポコ山の住所は「沼田字ホンコ谷地」となっています。沼田の「ヌマ」には沼地、湿地の意味があります。また、ホンコ谷地は、昔は盆子谷地（ボンゴヤチ）と呼ばれました。「ボン」はお盆のような地形を意味する場合があります。

また、「ヤチ」は、東北では低湿地につけられることが多いようです。「目名瀧桑木谷地」「水沢家ノ下谷地」など峰浜ではこの「ヤチ」とつく地名が残っています。

ホンコ谷地は、昔からタヌキがよく生息しており、ボンポコ山と呼ぶようになりました。現在はボンポコ山公園やバッテリーカー広場、バンガロー村などが整備されています。



二人一組になって車いすの揺れを少なくする工夫。

ジオパーク全国大会

10月6日～7日に日本ジオパーク全国大会（アポイ岳）が行われました。全国大会は今回で9回目となり、ジオパーク関係者や地元住民など約700人が集まりました。開催地となったアポイ岳ジオパークは北海道様似町に位置し、地球深部の情報を持つ珍しい岩石「かんらん岩」やアポイ岳固有の高山植物を特徴としています。

大会では、講演会やポスターセッション、分科会などが行われました。ユニバーサルデザインの分科会では、年齢や性別、能力、国籍を問わず気持ちよく過ごせるジオパークについて考えました。



また、ポスターセッションでは「まちあるきとジオツアー」と題して当協議会の観光への取り組みを紹介しました。

セッションでは、今年6月に実施した、発盛鉱業所を巡るまちあるきツアーの紹介を行いました。このポスターは八峰町地域おこし協力隊の山内さん作成していただいたものです。ポスターは大会期間中に掲示されたツアーを実施して浮かび上がった課題や課題解決の方法について参加者と共有しました。

八峰町関東ふるさと会 総会・懇親会のお知らせ

八峰町関東ふるさと会は、東京都およびその近県に在住する八峰町出身者及びそれに縁故ある方で組織しており、今年で10周年を迎えました。

毎年、八峰町役場のご支援により、町の食材で作る「きりたんぼ鍋」を会場で美味しく味わうことができます。また、お土産として「JA秋田やまもと」から「お米と椎茸」、産直施設「おらほの館」から「干し椎茸」を予定しています。

今年は10周年を記念して、石川郷土芸能保存会の駒踊り、茂浦民謡同好会のみなさんによる踊り等が披露されるほか、当日は、抽選会で大いに盛り上がります。白神八峰商工会、産直施設「おらほの館」の方々で物産販売も予定しています。

下記のとおり、開催を予定していますので、郷里や関東地方にお知り合いの方がおられましたら、お声がけをお願いします。

一人でも多くの方々のご参加をお待ちしております。

- **開催日時** 平成30年11月18日(日) 正午～午後3:30
- **会場** 私学会館アルカディア市ヶ谷 (東京都千代田区九段北4-2-25)
☎03-3261-9921
- **申込先** 八峰町関東ふるさと会 成田 勘一(事務局) 東京都小金井市関野町1-3-35
☎042-383-0278 携帯090-5344-0039
- **問合せ先** 八峰町企画財政課 企画係 ☎0185-76-4603



昨年の様子

CSレター

コミュニティ・スクールからこんにちは



CSディレクターの工藤です。
学校行事「なべっこ」を見逃してしまった。
友だちとおっかなびっくり調理して食べるのは楽しいですね。味はともかく…。

10月25日にコミュニティ・スクールで第2回学校運営協議会を開催し、各学校の運営状況について報告を受け、意見を交わしました。

八森小では学習や体力向上での課題への取り組みが成果となって現れつつあることが報告されました。

峰浜小では、統合によって学習発表会などがダイナミックになって好評であったことや、子どもたち



んめものまつりでの八峰中3年生のテント

が取り組んでいる石川郷土芸能を今後も継続してほしいとの声があったことが報告されました。

八峰中では、「ふるさとキャリア教育」として行われている1年生の職場体験、2年生のJR秋田駅連絡道での町特産品販売、3年生の「んめものまつり」での商品企画と販売活動について、子どもたちの能力を発揮できる場としてこれからも続けてほしいとの意見が出されました。ただ、このような行事や、1月に予定している「中学生による雪かきボランティア」等にあたり、協力してくれる「大人ボランティア」がいれば助かるという学校からの声があり、コミュニティ・スクールで呼びかけを検討することにしました。

ところで、「んめものまつり」で峰浜小4年生が販売した「ラベンダー入りサシェ」400個、八峰中3年生が販売したオリジナル商品840個の売れ行きが気になっていましたが、それぞれ完売したとのこと。頑張りましたね！

要予約 【忌明け・回忌法要】

ご家族や少人数での法要は

鮭待夢の会席すし折詰め

5,000円から配達します オードブル・お刺身も承ります

八峰町プレミアム付商品券・八峰町敬老記念商品券 取扱中



お寿司の宅配と
お持ち帰り

すしたいむ
鮭待夢
SUSHI TIME

能代店
能代市南陽崎31-20
TEL.0185-
55-3277

八峰白神ジオパーク推進協議会
地域おこし協力隊 三輪 拓磨
〒018-2632
秋田県山本郡八峰町八森字三十釜一四四一
ぶなっこだん内
TEL 0185-771-3086